



NPO **Plumeria** (ふるめりあ)

セブ子ども教育支援

今、子供達に出来ること...

セブ島の子供達へ教育支援を

南国の楽園セブ島。しかしそこに暮らす人々の半数が貧困に苦しんでいます。

セブ島の子ども達が学校に行ける様に、プルメリアは修学支援をしています。

この国も他の途上国と同じ様に先進国の都合によって経済が築かれ、今や土地も仕事も失った大勢の人々が都市部のスラムに身を寄せています。現在560万人(教育省発表)以上の子供達が学校へ行く事が出来ず、ストリートチルドレンや労働を強いられているという状態です。

情緒的に「可哀想な人を助けてあげたい」と思う心...、これは誰もが持ち合わせている事です。

しかし、物やお金だけの支援をしても、そうした気持ちだけのボランティアが、本当に彼らの為になるものなのでしょうか...。結局はその時だけで、彼らにとっても「その場しのぎ」となってしまったという事も経験して来た事で、私達がいま現地で推進しているのは未来につながる教育支援活動です。

手を差し伸べる事によって、彼等が自立するだけでなく社会に参加出来るチャンスを与え、また、こうした支援活動が永遠のものとはならず、最後は彼ら自身の手でやって行ける事を目標として私達先進国の日本人も彼らに学び成長する事ができたら...、それが私たちプルメリアの願いです。

セブ島の子供達と一緒に歩む教育支援に、ご協力をお願いします。

NPO プルメリア

本部事務局

岐阜県岐阜市早田栄町3-21

050-5534-7425

セブ NGO オフィス

Cebu Supporters' Educational Association Inc.

0392 Orchid St., Cebu City, Cebu, 6000, Philippines

現地代表(濱野) 091-8335-6538

奨学金制度（教育支援）

セブ島の貧困層において、気持ちと能力はあるけれども教育が受けられない子供達の為に、奨学金制度・子ども医療基金を設立運営し、彼らが自立できる機会を提供しています。

現地学生への進路・生活指導

奨学金制度は、ただ教育機関で勉強する機会を提供するだけではなく、彼らが将来自立して行くにあたって、発展途上国の現状の中で、学校や社会生活では得られない必要な知識・考え方が身に付くよう、日本人職員による集団または個別指導の機会を提供しています。また、更なる指導の為にその効果を調査し、奨学生等には、特定のテーマ毎にレポートの提出なども課す様にして指導側もスキルアップを図っています。

日比間の民間レベルでの双方向の国際交流の推進

高等教育を受け更にキャリアアップを目指す現地の若者、或いは、私たちとの奨学金を通じた交流の中で、日本に興味を持った若者たちへ、無償基礎日本語教育や、日本での就学の機会を提供しています。また発展途上国の実態を知りたい日本の若者からシニアまで、現地セブ島への受け入れを行い、活動現場を御案内すると共に当団体が主催する無償日本語教室に参加の若者たちとの交流の機会を設け、彼らとのコミュニケーションを通して、より実践的な英語能力を習得する場を提供しています。



「学校へ行きたい」「勉強がしたい」
その子供達の願いを叶えてあげたい。
みなさんの気持ちが子ども達を救います。

もちろん応援したい気持ちはあるけれど...
里親や毎月はちょっと大変...

そんなお気持ちだけで結構です、
ぜひ募金にもご協力を

【セブ島における子ども達への支援へ、ご協力のお願い】

NGO・NPO プルメリアでは、セブ島の子供達への支援活動を応援していただける方を探しています。

月々1000円の一般会員でも3人で1人の子供の修学を支援し、教育や生活の指導・補助をすることができます。ぜひセブ島の子供達を私達と一緒に応援してください。セブ島の子供達への医療基金も運営しておりますので、その都度のご寄付のみでも構いません。

一般会員 月々1000円～

里親会員 月々3000円～

セブ島子ども医療基金へのご寄付も随時募集しております

ジャパンネット銀行:本店営業部 8072892 (トクヒ)プルメリア

詳しくはホームページをご覧ください

NPO プルメリア

検索

